

地域共同で貧困なくそう

反貧困全国キャラバン2013が9月29日、福井県に入り、福井市内で集会とパレードを行いました。

生活保護受給者が発言し、キャラバン福井実行委員会車いすの男性は保護費削減での永田廣次実行委員長が12人は「交通費が払えず、(体の0人の参加者を前に、「貧困不自由な)母に会いに行けないは社会全体の問題です」と訴くなる。給付を引き下げないえて、地域から餓死や過労死で」と訴え、別の男性(63)をなくす共同を呼びかけました。福祉事務所から自家用車た。自死遺族アルメリアの会の処分を指導され、ハローワークに行くにも許可なく乗ら

反貧困全国キャラバン

福井で集会・パレード



ないよう言われたのを抗議して是正させたことを紹介しました。

30日には福井市内で貧困と格差の解消を求めて行動し、JR福井駅西口で早朝宣伝を行い、県と福井市に申し入れました。「心配ごとなんでも相談会」をアオッサで開催し、実行委メンバーの弁護士や司法書士などが相談にあたりました。

1日は敦賀市と小浜市に同様の申し入れを行い、2日は岐阜県に引き継ぎます。

パレードする永田実行委員長(最前列右端)ら9月29日、福井市